

中央新幹線建設に係る事業説明会

1. 開催日時

平成26年11月11日(火) 19:00～ (2時間程度)

2. 説明会会場

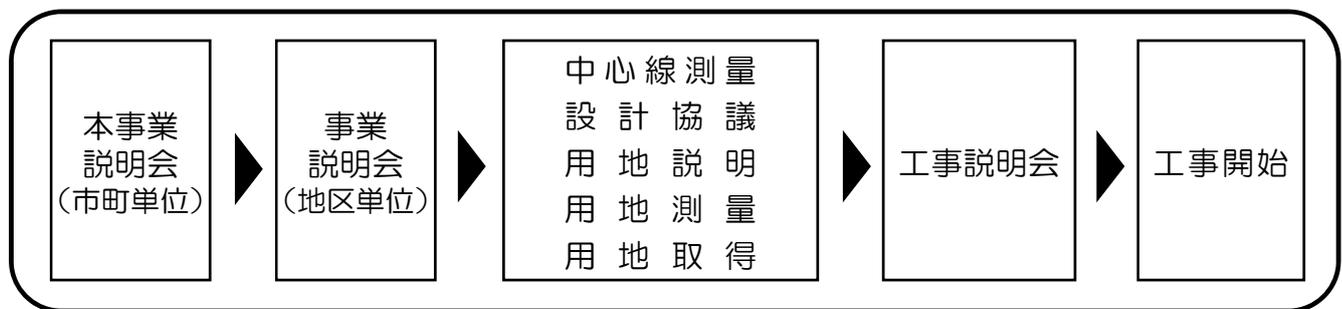
笛吹市境川総合会館 (笛吹市境川町三柵3)

3. 主なご説明の内容

- ①事業の意義
- ②これまでの取り組み内容
- ③中央新幹線品川・名古屋間の概要
 - ・路線概要(平面図・縦断図)
- ④中央新幹線の施設等の概要
 - ・構造物の種別、施設概要、高架橋の概要、
駅の概要、変電施設・保守基地の概要
- ⑤主な計画・工事内容
 - ・変電施設の計画概要、ガイドウェイ製作保管ヤード概要、
高架橋・橋りょうの施工概要など
- ⑥環境保全の取り組み及び磁界の影響
 - ・工事中の取り組み、環境対策工の配置、磁界の影響
- ⑦用地取得、工事及び構造物設置に伴う補償
- ⑧今後の進め方

4. 今後の流れ

- ・新たな施設の建設に係る自治会の皆様を対象として、地区単位での事業説明会の開催を別途予定しております。
- ・事業説明会が終了しましたら、事前にお知らせしたうえ、中心線測量、縦横断測量、用地幅杭建植等の調査作業に着手してまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。
- ・本事業説明会以降の手続き等の流れは以下のとおりです。



※ご不明な点がございましたら、下記の間合せ先へお問い合わせください。

東海旅客鉄道株式会社 中央新幹線山梨工事事務所
住所 山梨県甲府市丸の内2-29-4 明治安田生命甲府ビル 2F
TEL 055-208-1560 (受付日時/土・日・祝日・年末年始を除く平日、9時～17時)

事業説明会

事業説明会
(笛吹市)

事業説明会
(地区単位)

中心線測量
設計協議
用地説明
用地測量
用地取得

工事説明会

工事開始

事業説明会

- 笛吹市での事業説明会は本日のこの場となります。
- 新たな施設の建設に係る自治会の皆様を対象として、地区単位での事業説明会を別途予定しており、今後笛吹市や関係の方々と調整いたします。

中心線測量

- 関係者のご理解を頂いた箇所から現地での中心線測量等を実施させていただきます。
- 並行して行政機関等と道路や水路の付替え等について協議します。

中心線測量

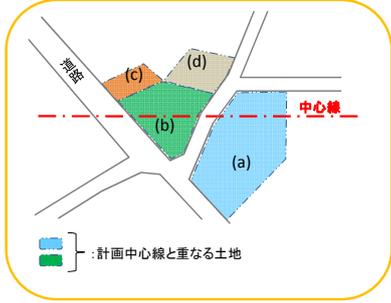
中心線測量




● 計画路線の中心点を現地に設置します。
● 中心点は20～100mピッチで杭・鉄等を現地に打ち込んで設置します。

中心点杭・杭イメージ

- 中心線測量は、設計に必要な地盤の高さや土地の形状を調査するために実施します。
- 中心線とは、設計や各種調査の基準となる線で、ルートの中点となります。
- 測量の実施にあたっては、事前にお知らせした上で進めていきます。



沿線の土地と計画中心線との関わり(イメージ)

設計協議

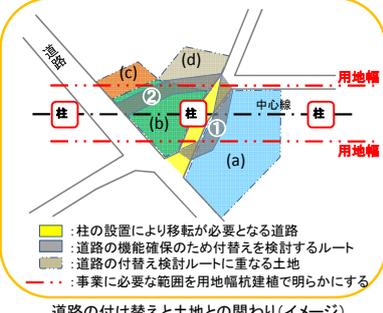
設計協議



- 構造物の大まかな設計を行うとともに、必要な用地幅の検討を行います(用地幅杭設置)。
- 鉄道と交差する道路や水路の付替え・占用等について、国や地方自治体等の関係箇所と協議(設計協議)します。
- 設計協議終了後、構造物の詳細な設計を行います。



幅杭設置
建設用地の幅を示すため計画路線に沿って両側に杭を設置します。



道路の付け替えと土地との関わり(イメージ)

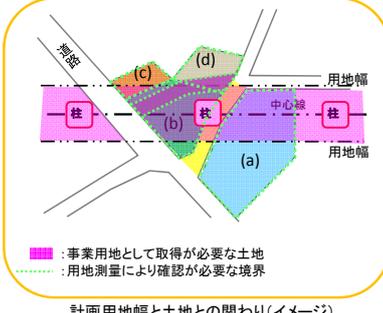
用地説明・用地測量

用地説明



- 中央新幹線建設に必要な用地の幅を示す杭を現地に設置したうえで、用地説明及び用地測量を行います。
- 境界立会い等、用地測量へのご協力をお願いします。

用地測量

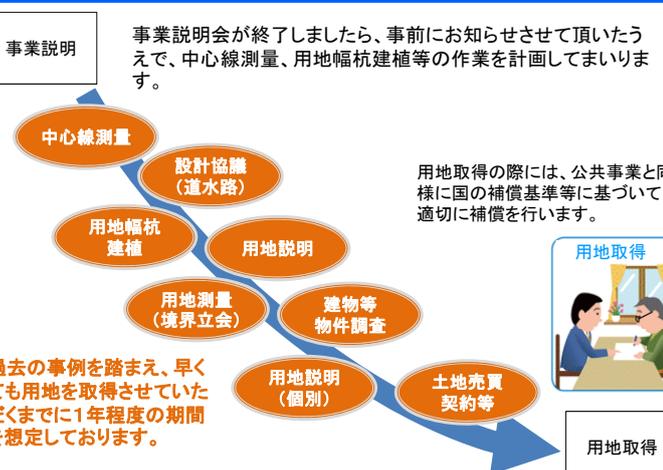
計画用地幅と土地との関わり(イメージ)

- 事業に必要な土地の範囲を明らかにするため、用地測量を行います。
- 測量の実施にあたっては、事前にお知らせした上で進めていきます。

今後の予定

事業説明

事業説明会が終了しましたら、事前にお知らせさせて頂いたうえで、中心線測量、用地幅杭建植等の作業を計画してまいります。



過去の事例を踏まえ、早くも用地を取得させていただくまでに1年程度の期間を想定しております。

用地取得の際には、公共事業と同様に国の補償基準等に基づいて、適切に補償を行います。

工事説明会・工事開始

事業説明会
(笛吹市)

事業説明会
(地区単位)

中心線測量
設計協議
用地説明
用地測量
用地取得

工事説明会

工事開始

工事説明会

- 構造物の詳細な設計に基づき、工事を発注した後に、工事説明会を開催します。

工事開始

- 工事説明会では、
 - 工事の具体的な施工方法や施工手順
 - 工事中の安全対策、環境保全対策
 - 工事用車両の種類、通行ルート、台数 など
 について説明します。
- 工事実施にあたっては、地元のご理解を得ながら、進めていきます。